

保存版
防災読本

枚方寝屋川消防組合 / 枚方市・寝屋川市

防災 の ススメ



今日からはじめる防災活動



家族で
はじめよう!



枚方寝屋川消防組合
イメージキャラクター
消太・消子

災害を知る

災害に備える

災害が起こったら

すぐはじめてみよう

例えば...

今、地震が 起きたら!?

あなたのまわりを
チェック!!



「すぐにはじめる」防災対策

災害による被害ができるだけ少なくなるよう事前対策することを「減災」と言います。家具の固定、避難訓練などできることはたくさんあります。家族や地域の皆さんとともに対策をし、被害を最小限に防ぎましょう。

✓CHECK! /

- 地震が起きたら倒れてきそうな家具はありませんか?
- 今、地震が起きたら身を守る(かくす)ことができますか?

南海トラフ地震の想定被害

枚方市 ▶ 震度6弱、避難者数68,118人、避難所生活者34,059人、建物全半壊14,699棟

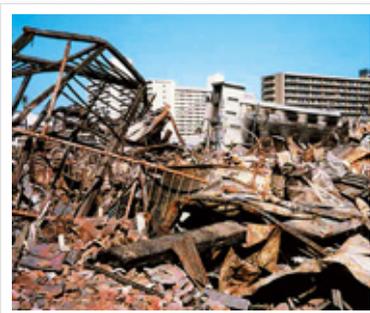
寝屋川市 ▶ 震度6弱、避難者数82,080人、避難所生活者41,040人、建物全半壊15,391棟

日頃の準備が
大切です!!

大震災から学ぶ防災

東日本大震災

東日本大震災では、地震発生後の津波が多大な被害をもたらしました。しかし、地震の後には津波が来る等、地震による災害を意識し、迅速に避難した人の多くは被害を免れています。日頃から防災について考え、防災訓練等に参加しましょう。



出典：(財)消防科学総合センター <http://www.isad.or.jp/>

阪神・淡路大震災

救助された人の約98%は、自力でまたは家族や隣人等によって救助されています。地震直後には消防等の救援は得られないことを想定して、日頃からの備えを行いましょう。また、倒壊家屋が多かったことを教訓とし、住宅の耐震補強等を行っておきましょう。

生き埋めや閉じ込められた際の救助



資料：日本火災学会1995年兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書

みんなで
見てね!



『防活のススメ』を 活用していただくために

災害はいつどこで発生するか分かりません。被害を防ぎ、また最小限にするために、日頃からできる対策があります。『防活のススメ』には、各種災害とその対策方法を掲載しています。災害を知り、防災に関する情報の入手や避難方法の確認などを行ってください。

また裏表紙には、書き込み欄もあります。家族や地域の皆さんで情報を確認し合い、もしものときに備えましょう。

家族で話し合う

災害発生時には、必ずしも家族が一緒とは限りません。いざというときのために家族で避難場所などの決め事を共有しておきましょう。

災害に備えて

非常持出品の用意や住宅の耐震化、家具の固定等、自分でできる対策を知り、実行しましょう。

地域で取り組む

地域の危険箇所や避難時に支援が必要な人の把握等、地域で協力し合いながら災害対策を行いましょう。



災害の注意点や行動例を掲載しています。いざというとき、どのような行動をとればいいのか考えてみましょう。



すぐ取り組める減災、防災対策を掲載しています。災害の情報をよく読み、なにが必要か考えて、家族や地域の皆さんで災害に備えましょう。

目次 — CONTENTS —

災害を知る

地震	3
火災	5
風水害	7
土砂災害	9

災害に備える

情報を正しく得る	11
地域防災対策	13
自分たちのまちは、 自分たちで守る!	15

災害が起こったら

避難の方法	17
応急手当の方法	19

すぐはじめてみよう

備えておきたい非常持出品	21
災害時における避難場所	22

<防災情報はこちらからご確認下さい>

おおさか防災ネット

【PC】<http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html>

【携帯電話】<http://www.osaka-bousai.net/mobile/pref>

QRコードからも
アクセスして
いただけます

